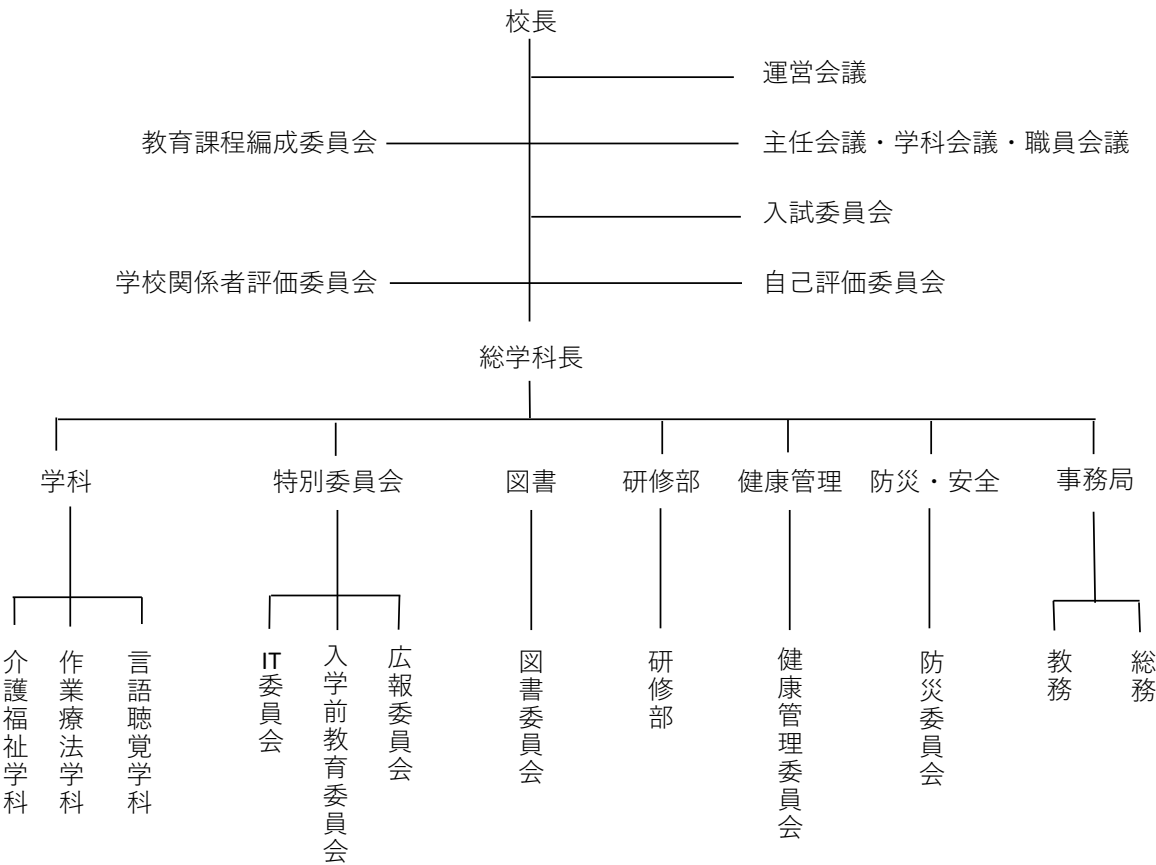


各学科の教育

●教育上の基本組織

【サンビレッジ国際医療福祉専門学校 組織図】



●収容定員、入学者、在学者数

収容定員

課 程 名	学 科 名	昼夜 区分	修業 年限	入学 定員	総定員	学級数
教育・社会福祉専門課程	介護福祉学科	昼間	2 年	40名	80名	1
医 療 専 門 課 程	作業療法学科	昼間	3 年	20名	60名	1
医 療 専 門 課 程	言語聴覚学科	昼間	3 年	20名	60名	1

入学者及び在校生数（2025年度）5月1日現在 （ ）は公共職業訓練生数

学 科 名	入学者	1学年	2学年	3学年	合計
介護福祉学科	37 (8)	37 (8)	35 (6)		72 (14)
作業療法学科	8	8	7	13	28
言語聴覚学科	6	6	8	8	22
合計	51 (8)	51 (8)	50 (6)	21	122 (14)

●入学に関する受け入れ方針

本校は、国家試験合格のみを目指すのではなく、卒業後、地域社会を支える実践力を持った専門職の養成を目的としている。そのため、入学試験においては本校教育によって実践力を獲得するための基礎力を備えているかを確認する。また、高等学校卒業者の他、社会人の入学にも積極的に取り組む。特に介護福祉学科においては、離職者訓練などの公共職業訓練生を受け入れている。留学生については、日本語検定 N2 相当者を受け入れる。

●教育課程（別表 1～3）

●進級・卒業要件等

1 成績評価

介護福祉学科においては履修科目の修得認定を、作業療法学科、言語聴覚学科においては履修科目の単位修得の認定を、学校運営会議を経て校長がおこなう。

①学科試験及び実習の成績評価は原則として、100点満点とし、得点との関係は次のとおりとする。（ただし、得点は小数点第一位を四捨五入する。）

80点以上 優

70点以上 良

60点以上 可

60点未満 不可

上記成績評価が可以上の場合を合格とし、介護福祉学科においては履修科目の認定を作業療法学科、言語聴覚学科においては履修科目の単位修得の認定を行う。

②介護福祉学科の「医療的ケアⅠ・Ⅱ」の成績評価は、筆記試験と演習試験によって行う。はじめに筆記試験を行い、その得点が90点以上に達した場合に演習試験を受けることができる。演習試験は100点で合格となる。なお、当該科目評価は筆記試験及び演習試験合格に至る受験回数および態度を基に行う。すべて初回で合格となった場合には、筆記試験の得点が評点となり、回数を重ねるごとに減点される。

③成績は、当該科目の担当教員が学科試験、平素の学習状況、出席状況、レポート等により総合的に評価する。

- ④実習（介護実習、臨床実習）の成績は、実習指導者からの評価、提出された記録、レポートのほか、実習報告等により学科会議において総合的に評価する。
- ⑤学科試験においては、出席回数が講義数の3分の2に満たない者については、受験資格を有しない。実習（介護実習、臨床実習）においては、原則実習時間の5分の4に満たない者（無断欠席等が認められた場合を含む）については、評価をしない。

2 進級要件

次の各号のいずれかにも該当しないこと。

- ① 当該年次の授業科目のうち2科目以上が不可となった者
- ② 介護福祉学科においては、「生活支援技術A」「介護実習」のいずれか1科目の評価が不可となった者
- ③ 作業療法学科、言語聴覚学科においては、専門分野の授業科目のうち1科目以上が不可となった者
- ④ 欠席日数が各学年を通じて出席すべき日数の3分の1を超えた者
- ⑤ 学習態度が良好でない者

3 卒業要件

学則に規定される各学科のすべての授業科目の合格及び最終学年の総合試験の合格

4 進級・卒業

進級・卒業は要件を満たした学生について、学科試験及び介護実習・臨床実習の成績並びに日常の修学状況等を総合して学校運営会議の議を経て校長が認定する。

●卒業時取得可能な資格

国家試験受験資格及び専門士の称号を得ることができる。

介護福祉学科は介護福祉士国家試験、作業療法学科は作業療法士国家試験、言語聴覚学科は言語聴覚士国家試験の受験資格が与えられる。

介護福祉学科は専門士（教育・社会福祉専門課程） 作業療法学科及び言語聴覚学科は専門士（医療専門課程）の称号を授与される。

●卒業生

2024年度卒業生

介護福祉学科 31名 作業療法学科 8名 言語聴覚学科 7名

●就職指導

本人の希望、適性、現場実習の状況を踏まえ、担任を中心に個別相談を受けながら就職先を決定していく。多くの学生は実習地又は数か所の施設を見学し就職先を決定する。

別表1

2025年度			介護福祉学科 開講科目及び担当者一覧																								

別表2

2025年度			作業療法学科 開講科目及び担当者一覧													
区分	教育内容	ページ	授 業 科 目	分 野	2025年度 担当予定者	規程 単位	卒業必修 単位	時間	1年次		2年次		3年次			
									前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎 分野	科学的思考の基礎・人間と生活・社会の理解 【科学的思考の基礎・人間と生活】	1-1	ことばと生きる力		太田 かよ子	14	2	40	34	6						
		1-2	教育学		小林 月子		1	24	24							
		1-3	心理学		森 和歌子		1	24	24							
		1-4	法学		坂本 一也		1	20	20							
		1-5	経済学		高橋 勉		1	20	20							
		1-6	体育		藤澤 慶己		1	40	26	14						
		1-7	自然科学の基礎		太田 かよ子		1	24	24							
		1-8	地域の暮らし		廣瀬 武		1	20	20							
		1-9	生物学		三宅 崇・三宅 恵子・長屋 美希		1	24	24							
		1-10	情報統計学		高橋 健		1	24	24							
		1-11	医学用語		太田 かよ子		1	20	20							
		1-12	英会話		所 温子		1	24	24							
		1-13.14.15.16	コミュニケーション演習		佐々木 ゆかり 井口 雅子 近藤 治子 浅井 彰子		1	30	8 8 8	6 8 8						
		小計						14	334	260	74	0	0	0	0	
専門 基礎 分野	人体の構造及び機能の発達	1-17.18.19.20	解剖学	I 神経系 II 内臓系 III 運動器	千田 陸夫 小川 名美 中島 啓一郎	12	3	90	6 30	24						
		1-21	解剖学実習	体系解剖	中島 啓一郎・白石 友美		1	40	40							
		1-22	生理学	講義	太田 かよ子		2	48	38	10						
		1-23.24.25	生理学実習	実習	太田 かよ子 高田 幸枝		1	40	16 8	16						
		1-26	運動学総論	総論 神経	中島 啓一郎 白石 友美		1	30	16	14						
		1-27	運動学各論	上肢・下肢	中島 啓一郎		1	30	4	26						
		1-28	運動学実習	実習	中島 啓一郎・今井 勝記		1	30	6	24						
		1-29.30.31	人間発達	講義 子ども園児学	濱家 徳子 白石 友美 他		2	48	30 18							
		小計						12	368	204	152	0	0	0	0	
		疾病と障害の回復と促進	1-32	病理学概論			西脇・横田・小山	1	24	24						
			2-1	臨床心理学			川北 紗里衣	1	24		24					
			2-2	リハビリテーション学			中島 啓一郎 他	3	72		46	26				
			2-3	一般臨床医学Ⅰ			今村 寧	1	24		24					
			2-4	一般臨床医学Ⅱ			佐々木 ゆかり 他	1	24			24				
	2-5		疾病障害学（内科系）		飯村・白上・境・今井(健)・末次・上村	1	24		20	4						
	2-6		疾病障害学（整形外科系）		西本 裕	1	24		24							
	2-7		疾病障害学（神経系）		佐々 敏	2	48		28	20						
	1-33		疾病障害学（精神系Ⅰ）		川北 紗里衣	1	24		24							
	2-8		疾病障害学（精神系Ⅱ）		石牧 良浩	1	24		24							
	1-34		疾病障害学（小児系）		中島 俊彦・後藤 加壽美	1	24	24								
	小計						14	336	48	24	190	74	0	0		
	念テリハシヨンの理		1-35	人間の自立と尊厳		白石 友美・石原 美智子	1	24	24							
			1-36	リハビリテーション概論		今井 勝記	1	24	24							
		1-37	社会保険学Ⅰ		小林 月子	1	24	24								
		2-9	社会保険学Ⅱ		林・砂川・大庭・鶴岡・高木・堀	1	24		24							
	小計						4	4	96	48	24	24	0	0	0	
	専門 分野	基礎作業療法	1-38	作業療法概論		今井 勝記	5	1	24	24						
			2-10	基礎作業学講義		今井 勝記		1	24		24					
			1-39～44	基礎作業学実習	下記別表	作業療法学科教員		1	40	6	34					
			2-11	レクリエーション演習		佐々木 ゆかり・今井 勝記		1	30		30					
			2-12	臨床運動学		廣瀬 武・今井 勝記		1	24			24				
			小計						5	5	142	30	34	54	24	0
		学管療作理法業	3-1	作業療法管理学		今井 勝記 他	2	2	48					24	24	
													24	24		
作業療法評価学		2-13	作業療法評価学Ⅰ		廣瀬・中島・林・白石	5	2	48			48					
		2-14	作業療法評価学Ⅱ		佐々木・白石		2	48		48						
		2-15	作業療法評価学演習Ⅰ		廣瀬・今井・白石 他		1	30		30						
		2-16	作業療法評価学演習Ⅱ		林 節也 他		1	30		10	20					
		小計						6	156	0	0	136	20	0	0	
		2-17.18.19.20	身体障害Ⅰ	中枢神経疾患（脊損含む）	廣瀬・今井・白石		3	72		56	16					
作業療法治療学		2-21.22	身体障害Ⅱ	整形外科疾患	廣瀬 武・吉井 俊英	19	2	48		8	40					
		3-2	身体障害Ⅲ		中島 啓一郎・廣瀬 武		1	24				24				
		2-23.26	精神障害Ⅰ		佐々木・下村・大下		2	48		28	20					
		2-27	精神障害Ⅱ		佐々木 ゆかり・林 昌吾		1	30		30						
		2-28	高次脳機能障害		林 節也		2	48		40	8					
		2-29	老年期障害		林 節也		2	48		34	14					
		2-30	発達障害Ⅰ		松田 充弘・白石 友美		2	48		48						
		2-31	発達障害Ⅱ		中川 等史・白石 友美		2	48		20	28					
		2-32	義肢・装具		白石 友美・廣瀬 武		1	30			30					
		1-45	日常生活活動学		林 節也		2	48	10	38						
	1-46	日常生活支援演習		林 節也・白石 友美	1		30		30							
	2-33	支援機器Ⅰ		高木 正剛・林 節也	1		24				24					
	3-3	支援機器Ⅱ		中島 啓一郎・林 節也	1		30					14	16			
	3-4.5	総合作業療法学演習		今井 勝記・川瀬 由起子 他 廣辺 崇史 船木 孝治	2		60		10	20		10	24			
	小計						25	636	10	68	234	210	74	40		
	作業療法地域学	1-47	地域作業療法学概論		今井 勝記		4	1	20	20						
		3-6	地域作業療法学		林・川瀬・池田・武藤・花井			1	24				24			
		1-48	地域作業療法学実習Ⅰ		佐々木 ゆかり 他			1	40	22	18					
		3-7	地域作業療法学実習Ⅱ		今井 勝記 他			1	40					28	12	
	小計						4	4	124	22	38	0	0	52	12	
臨床実習	1-49	臨床実習Ⅰ		中島 啓一郎	22	2	90	90								
	2-34	臨床実習Ⅱ		今井 勝記		4	180		180							
	3-8	臨床実習Ⅲ		林 節也		15	675					675				
	3-9	臨床実習Ⅳ		林 節也		1	45						45			
小計						22	990	0	90	0	180	675	45			
合 計						101	108	3230	622	504	638	508	825	121		
別表 基礎作業学実習（内訳）																
	ページ	種目	担当者		時間											
		オリエンテーション	佐々木 ゆかり													
	1-40	陶芸	廣瀬 武		12											
	1-41	藤細工	白石 友美		8											
	1-42	革細工	佐々木 ゆかり		8											
	1-43	手工芸	佐々木 ゆかり		6											
	1-44	塗り絵・ちぎり絵	今井 勝記		6											

別表3

2025年度			言語聴覚学科 開講科目及び担当者一覧								
区分	教育内容	ページ	授業科目	2025年度 担当予定者	規定 単位	1年24期生		備考			
						前期	後期				
基礎分野	科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解 言語聴覚療法の基盤	1-1	ことばと生きる力	太田 かよ子	20	24		OT1と合併			
		1-2	教育学	小林 月子		24		OT1と合併			
		1-3	法学	坂本 一也		20		OT1と合併			
		1-4	経済学	高橋 勉		20		OT1と合併			
		1-5	生物学	三宅(恵) 三宅(崇) 長屋		24		OT1と合併			
		1-6	コンピューター基礎	森 和歌子		24					
		1-7	基礎英語	小林 月子		24					
		1-8,9,10	保健体育	藤澤、廣瀬、太田		30	30	実技はOT1と合併			
		1-11	地域の暮らし	廣瀬 武			20	OT1と合併			
		1-12	地域福祉論	湯川 朗子 他		30					
		1-13	コミュニケーション技術	松岡 敦子 他		30					
		1-14	社会とマナー	森 晃雄 湯川 朗子		20	20				
			小計			270	70				
		専門基礎分野	人体の仕組み・疾病と治療	1-15		医学総論	今村 寧	15	24		OT1と合併
1-16	解剖学Ⅰ			小川 名美	15	15	OT1と合併				
1-17	解剖学Ⅱ			千田 隆夫		30	OT1と合併				
1-18	生理学			太田 かよ子	24	24	OT1と合併				
1-19	病理学			横田 修一 他	24		OT1と合併				
1-20	一般臨床医学			今村 寧 他		24	OT1と合併				
1-21	内科学			今村 寧		24					
1-22	小児科学			後藤 加壽美 中島 俊彦	24		OT1と合併				
1-23	精神医学			川北 紗里衣		24	OT1と合併				
1-24	臨床神経学			佐々 敏	24	24	OT1と合併				
1-25~30	臨床歯科医学・口腔外科学			花井 祥太	20	20					
1-31	呼吸・発声発語系医学			森(芳) 大西 平松		24					
1-32	聴覚系医学			神前 宏和 他	24						
1-33	神経系医学			倉知 雅史 白石 友美	12	12					
心の働き	1-34		一般心理学	森 和歌子	7	24		OT1と合併			
	1-35		生涯発達心理学	石牧 良浩			24				
	1-36		音声学	鈴木 建次郎		30	30				
	1-37		音響学	鈴木 建次郎			30				
言語とコミュニケーション	1-38		言語発達学	河瀬 末来 松岡 敦子	9	24					
	小計			269		305					
専門分野	言語聴覚障害学総論	1-39	言語聴覚障害学総論Ⅰ	湯川 朗子 他	2	20	20				
	失語・高次脳機能障害	1-40	失語症概論	森 晃雄	6	8	22				
	言語発達障害学障害学	1-41	言語発達障害学概論	河田 道敏 松岡 敦子	6	30	30				
	発声発語・嚥下障害学	1-42	発声発語障害学概論	森 晃雄 湯川 朗子	9	8	22				
		1-43	構音障害Ⅰ(機能性)	松岡 敦子 安達 舞子			30				
		1-44	嚥下障害学概論	森 和歌子 玄 景華		30					
	聴覚障害学	1-45	聴覚障害学概論	森 和歌子 倉知 雅史	7	30					
	地域言語聴覚療法学	1-46	地域言語聴覚療法学Ⅰ	倉知 雅史	2	8	22				
		小計				74	206				
	臨床実習	1-47	臨床実習Ⅰ	湯川 朗子	15		80				
		小計					80				
総合計						613	661				
区分	教育内容	ページ	授業科目	2025年度 担当予定者	規定 単位	2年23期生		3年22期生		備考	
						前期	後期	前期	後期		
基礎分野	自然科学	3-1	情報処理Ⅰ	言語聴覚学科教員	2			10	5		
		3-2	情報処理Ⅱ	高橋 健				15	15		
		3-3	統計学	高橋 健				30			
	外国語	2-1	英会話	所 満子	4	24				OT1と合併	
		2-2	医学英語	倉知 雅史		20					
		3-4	英文抄読	松岡 敦子				20			
	小計				44		75	20			
専門基礎分野	臨床医学	2-3	リハビリテーション医学	太田 かよ子	6	10	20				
		2-4	耳鼻咽喉科学	神前 宏和 他		24				ST1聴覚系障害と合併	
	心理学	2-5	臨床心理学	川北 紗里衣	7	30	30			OT2と合併	
		2-6	学習・認知心理学	岡田 順介		24	24				
		2-7	心理測定法	海内 貴樹		24					
	言語学	2-8	言語学	鈴木 建次郎	2	30	30				
	音響学	2-9	聴覚心理	鈴木 建次郎	2	30					
	社会福祉・教育	3-5	社会保障制度(関係法規含む)	倉知 雅史 森 和歌子	2				30		
		2-10	リハビリ概論	神谷 明子 今井 勝紀		15					
		小計				187	104		30		
	言語聴覚障害学総論	2-11	言語聴覚障害学診断学	森 和歌子 森 晃雄	4	20	20				
		2-12	失語症演習Ⅰ	森 和歌子 森 晃雄		30	30				
	失語・高次脳機能障害学	3-6	失語症演習Ⅱ	森(晃) 森(和) 井上	6				45		
		2-13	高次脳機能障害学	森 晃雄 森 和歌子		30	30				
	言語発達障害学	2-14,15	言語発達障害学演習Ⅰ	河瀬 寺田 河田	6	45	45				
		3-7,8	言語発達障害学演習Ⅱ	河瀬 末来 寺田 道夫				30			
	発声発語・嚥下障害学	2-16	音声障害	森 和歌子 倉知 雅史	9	30					
		2-17	構音障害Ⅱ(器質性)	河瀬 森(和) 倉知		30					
		2-18	構音障害Ⅲ(運動性)	森 晃雄 湯川 朗子		30	30				
		3-9	吃音	村瀬 横井 河瀬				40			
		2-19	嚥下障害学演習Ⅰ	倉知 雅史 湯川 朗子 他		36	36				
3-10		嚥下障害学演習Ⅱ	倉知 雅史 湯川 朗子 他				30				
聴覚障害学		2-20	聴覚障害各論	村瀬 忍 言語聴覚学科教員		7	30	30			
		2-21	聴覚障害Ⅰ(検査)	秋山 英晴 倉知 雅史 他				30			
		2-22	聴覚障害Ⅱ(補聴器)	秋山 英晴			30				
		3-11	聴覚障害Ⅲ(人工内耳)	森 和歌子					20		
	3-12	視覚聴覚二重障害	河瀬 末来 森 和歌子				15				
	小計			311	251	180					
臨床実習	2-23	臨床実習Ⅰ	森 晃雄	12		160					
	3-13	臨床実習Ⅱ	森 和歌子				160	160	160		
	小計					160	160	160			
選択必修分野	その他	2-24	解剖学Ⅲ	倉知 雅史 小川 名美	8	15	15				
		3-14	基礎演習	湯川 朗子 森 和歌子					30		
		2-25	学外体験実習Ⅱ	倉知 雅史 森 晃雄		15	15			ふれあいタイム	
		3-15	セミナー	言語聴覚学科教員					90		
		3-16	卒業研究	言語聴覚学科教員					30	30	
		小計				30	30	30	150		
						572	545	445	360		